

霧島

広報きりしま

300号、連続入選日本一記念

ありがとう



300号、連続入選日本一記念

ありがとうございます

「広報きりしま」は今月号で300号を迎えました。
読者の皆さんへ感謝の気持ちを込めて、記念特集をお届けします。
この機会に、広報きりしまをもっと身近に感じていただけたら幸いです。



広報きりしまの創刊は平成17年11月15日号。1市6町が合併し、霧島市が誕生した直後でした。当時、他のまちが自分たちのまちと一緒になったことに戸惑う声が多く、市民の一体感をつくるのが課題でした。そこで課題解決の一翼を担うことになったのが、市民の手元に届く「広報誌」でした。

刷新した広報きりしま

月ごとの発行回数が異なったり、2色刷りだったりした旧市町の広報誌。それらを毎月発行のカラー版に変更し、「広報きりしま」が誕生しました。市

民の一体感をつくるためには、互いを知ることが必要であると考え、「各地域の魅力を新発見・再発見し、自分たちのまちを好きになってもらう」ことをテーマに掲げます。創刊号には、合併までの経緯や各地区の市民が寄せる霧島市への期待の声を掲載。平成18年1月からは2色刷りの「お知らせ版」が加わり、毎月2回発行に。しかし、内容はどちらも各地区の話題やお知らせ記事だけで、発行後も広報誌への反応はわずかなものでした。

広報誌が劇的に変化したのは同年5月の第10号。「伝える」広報誌から読みやすさを高める大胆なデザイン、読者の共感を得る特集記事など、広報先進自治体に学びながら内容を刷新しました。以降、毎月上旬号で特集記事を組み、「人の風景」や「郷土史への扉」など今もあるコーナーも開始。同年7月からは、読者のお便りを掲載。広報誌への厳しい意見も公開し、読者目線での誌面作りをさらに追求しました。

皆さんのおかげで、日本一に

広報きりしまが初めて全国的な評価を受けたのが同年12月号。全国の自治体広報を評価する全国広報コンクール（日本広報協会主催）で初めて4位に

広報誌が生まれ変わります

すべての思いが今、一つに

戦後65年を迎え、あなたは何を思う
平和への道しるべ

霧島
MOTTAIを取り戻そう

11月19日は霧島市長・市議会議員選挙です。

35パー
も18歳でも行けるんだから!

1 リニューアル第10号 (平成18年5月) 2 肥薩線特集 (平成20年組み写真特選=部門1位) 3 口蹄疫特集 (平成23年組み写真特選) 4 合併1年特集 (平成19年「広報誌」4位) 5 戦後65年特集 (平成22年「広報誌」3位) 6 東日本大震災復興特集 (平成23年「広報誌」3位) 7 200号特集袋とじ企画 (平成27年「広報誌」4位) 8 食品ロス特集 (平成31年「広報誌」入選) 9 お知らせ版

日本の未来を霧島から

プレゼント

1 霧島市立図書館図書カード1枚プレゼント

2 霧島市立図書館図書カード1枚プレゼント

3 霧島市立図書館図書カード1枚プレゼント

4 霧島市立図書館図書カード1枚プレゼント

5 霧島市立図書館図書カード1枚プレゼント

6 霧島市立図書館図書カード1枚プレゼント

7 霧島市立図書館図書カード1枚プレゼント

8 霧島市立図書館図書カード1枚プレゼント

9 霧島市立図書館図書カード1枚プレゼント

なりました。さらに翌年は特集の組み合わせが部門1位に輝きます。

市民がさらにまちを楽しみ、まちの広報に貢献できる仕組みとして、平成25年から市内で使えるクーポン券や名所の風景の絵はがきを添付。当時の自治体広報誌では斬新な企画で、市民をはじめ全国の自治体からも反響がありました。平成26年の200号特集では、紙媒体ならではの「袋とじ」プレゼント企画に900通を超えるお便りが届きました。

その後も毎年同コンクールで入選を続け、今年4月に13年連続で入選。連続入選回数日本一となりました。



←全国広報コンクールで入選した広報きりしまはこちらをご覧ください。

1	2	3
4	5	
6	7	8

※「広報誌」の部門は全て「市部」

地域の魅力を新発見、再発見し、
このまち
もっと霧島市を好きになってほしい。

毎日の暮らしに、楽しみを添えて

読者が霧島市の魅力に気付き、もっとこのまちを好きになってくれるよう、さまざまな仕掛けを盛り込んでいます。

20年ぶりの縁つなぎ 学びや成長のきっかけにも

私が好きなコーナーは「人の風景」と「お知らせ」です。人の風景は、年配の方が頑張っている姿に励まされます。写真も生き生きして、その人の魅力が伝わってきます。中学時代の空手の恩師が載ったときはうれしくて、20年ぶりに連絡を取りました。まさに広報きりしまがつかないでくれた縁



立野 信吾さん(42)
国分在住

です。

お知らせには市政情報やイベントなどがタイミングよく載っています。以前、夏を目前に消防局が主催する救急救命講習が目にとまりました。「もしも熱中症などで家族が倒れたら」と考え、不安になって受講。人工呼吸やAEDの使い方を、実演を交えながら学ぶことができました。

素晴らしい縁と成長を与えてくれる広報きりしま。これからも、魅力あふれる人や学びの機会をたくさん紹介してください。

「おまけ」がいっぱい 毎月届くのが楽しみ

広報きりしまで気に入っているのが、「読者の声」と中とじの「クーポン」。読者の声で皆さんの“地元愛”のお便りを見て、自分のことのように誇らしくなります。市へのいろいろな意見も載っていて、共感したり考えたりするきっかけ



徳永 まり子さん(65)
溝辺町在住

にも。投稿することも楽しみで、掲載されるかわくわくしながら次号を待っています。以前、抽選でホテルの食事券が当たったときは、家族で楽しむことができました。クーポンは知らないお店がいっぱい載っていて、どんなお店があるのか毎月楽しみ。先日ランチにサービスが付くクーポンを持って、友人と食事に行きました。

こんなうれしい「おまけ」がいっぱいの広報誌は、なかなかないのでは。届くのが毎月楽しみです。

美しい風景の絵はがき 来市のきっかけに

神戸から5年前、夫の出身地・牧園町に帰ってきました。広報誌に付いている絵はがきを使って毎月、神戸の親戚や知人に近況を報告しています。田植えの風景や色鮮やかな紅葉など、絵はがきに写っている霧島市の美しい風景を



畦地 和子さん(71)
牧園町在住

見て、みんな「いいところに住むことができ、幸せだね」って言う

てくれるのがうれしい。

この絵はがきを通して、大都会にはない豊かな自然に囲まれて暮らせる幸せをあらためて実感できます。絵はがきを送った親戚は、その中の気に入った風景を見るために、何度も私の元を訪ねて来てくれます。

霧島市の素晴らしさをもっと多くの人に知ってもらえるよう、これからもこの絵はがきを使ってお便りを書き続けたいです。

ネットでは見つからない 地元ならではの情報源

情報はいつもネット(インターネット)で得ていた私。就職で気になる会社を調べても、詳しい情報が載っていないで困りました。

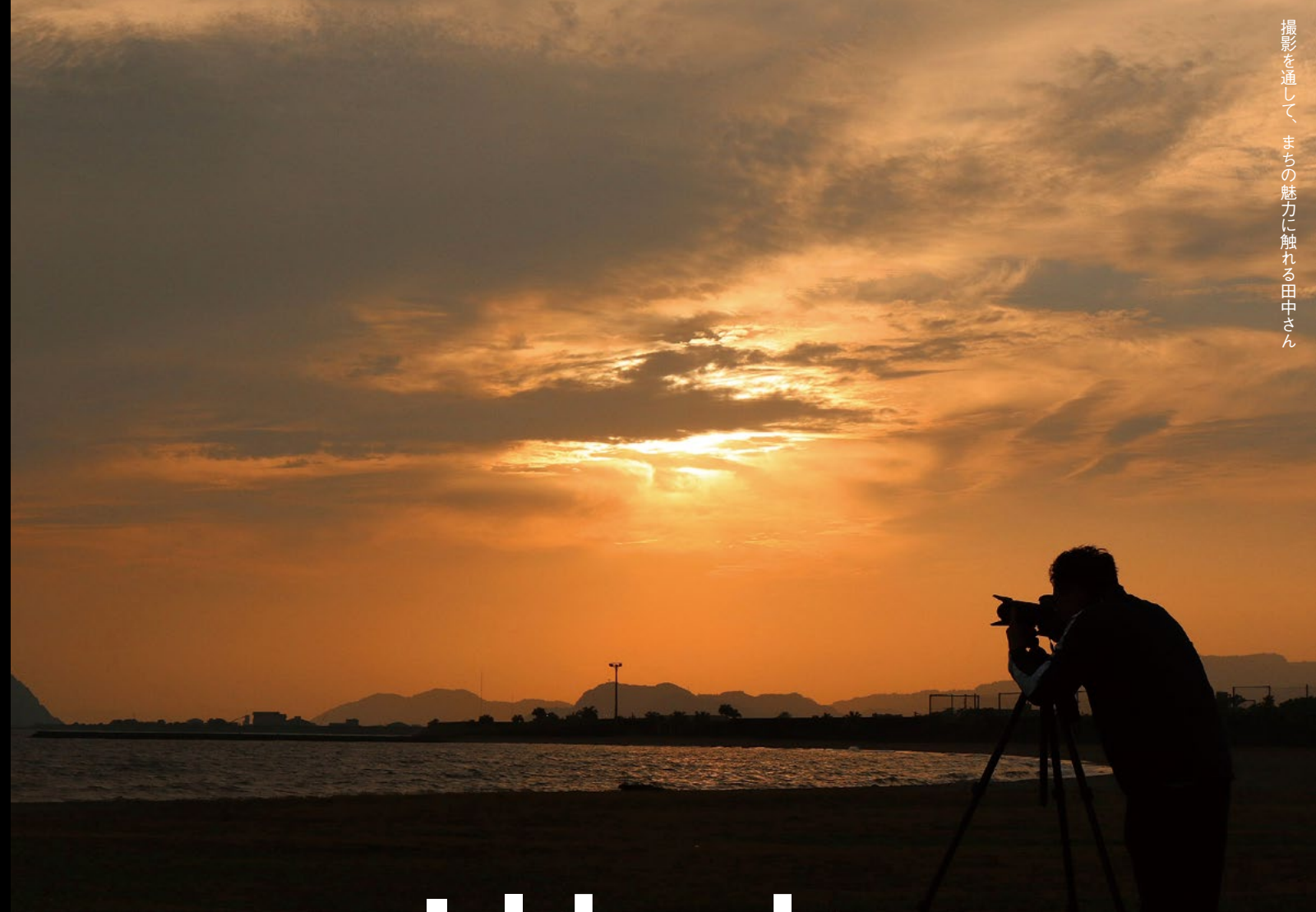


高田 美和さん(20)
国分電機株式会社勤務

そこで父が見せてくれたのが広報きりしまの「*ミライ、ワク・ワーク」。市内企業の国分電機で働く女性社員が、会社の魅力を詳しく話していました。結婚して出産後も育児休暇を取り、楽しく働き続けているという記事が、私の思い描く未来と重なりました。

その女性は今、会社で私の先輩に。「先輩の記事を見てこの会社に入ったんですよ」と伝え、照れながらもすごく喜んでくれました。私が人生の進路を決められたのは、「地元ならではの」情報が載っている広報誌のおかげ。これからも、大好きな霧島市の情報をいっぱい発信してください。

※今月号は休載。



撮影を通して、まちの魅力に触れる田中さん

I like this

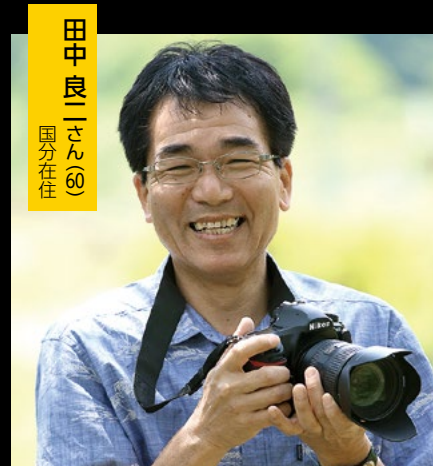
広報きりしまのここが好き

広報きりしまにはたくさんのお便りが届きます。その中から、皆さんが思う広報誌の魅力を紹介し



300号、
連続入選
日本一記念

ありがとう



田中 良一さん(60)
国分在住

広報誌の表紙がまちの 魅力を探るきっかけに

広報きりしまの一番の魅力は「表紙」だと思います。私自身、風景が好きで5年前から本格的に写真を撮り始めました。その頃、空港前の並木道の写真が一面に載った広報きりしまの表紙に目を奪われました。素人ながら、私もこんな写真を撮ってみたいと思い、さらにのめり込むように。仕事の合間を見つけては、美しい風景を探しに妻や写真仲間と出掛けて

います。

雄大な自然は、私に「生きる力」を与えてくれます。広報きりしまの表紙も最新号を見るたびに、新鮮な感動をもらっています。好きな風景の表紙に出会うと、必ず自分も同じように撮れないか出掛けています。おかげで霧島市の魅力をたくさん発見・再発見しています。

広報誌の後ろにある、表紙写真の撮影データやコメントも参考にしています。「自分なら設定をこうするのに」とか考えるのも楽しいひとときですよ。

特集記事で、自身の体験から検診の大切さを伝えてくれた大庭さんと、
家族のために勇気を出して受診した西原さんとの対談です。

おおいわ

西原さん…広報誌が届くとまず見るのが、表紙の特集タイトルです。2年前の表紙に「大切なあなたを守りたい」とあり、「何だろう」と気になりました。私にとって「大切なあなた」とは3人の子ども。ページをめくると笑顔の大庭さんが目に飛び込んできたんです。そして次に目に入ったのが「突然の宣言」という小見出し。それを見て、中学のとき大好きだった祖母が急死した記憶が一気によみがえってきたんです。祖母は50代半ばでした。下校中の、電話での突然の訃報。入院するときは「いつ帰ってくるんだろう」くらいに思っていたので、しばらく信じられなかったです。死因が「がん」だったと教わったのは、私が初めて子どもを妊娠した20歳のときでした。祖母のがんはステージ3で余命数カ月だったそうです。両親はまだ子どもだった私を氣遣って隠していたようでした。

と宣告された病名が「乳がん」。5年後の生存率が50%と言われ、「死ぬかも」と思い毎日泣いていましたね。でも生きるため、手術し片胸を切除する道を選びました。入院前には、家族の好きな料理のレシピをノートに書いて娘に託しました。遺言のような気持ちでそのレシピを書いたことを覚えています。

西原さん…家族が気掛かりだった「3人の娘が料理や洗濯など家事をしてくれた」と記事にありました。その部分で私自身の心境とすごく重なり「自分のこと」に思えたんです。私がもし死んだら、この子たちはどうなるんだろうって。その時初めて「今すぐ、がん検診を受けよう」と決心しました。

大庭さん…それまででがん検診を受けたことはなかったんですか。

西原さん…ありません。祖母の死因を聞き、身近な人が亡くなったことで、本当に死ぬこともある怖い病気なんだと思うようになりました。でも「自分はまだ若い。がんにかかるわけない」と疑いませんでした。検査でがんが見

つかることが怖くて、現実から目を背けていたんですね。どんな人がどんな検査をするのかも分からず、怖かったというのがあります。母に何度も促されたことがありますが、数カ月先になると言われて諦めてしまいました。

大庭さん…私はがんを宣告される2年前、病院の検査でがんの予兆があると診断されました。でも「自分は大丈夫」と思い、定期的な検診を受けませんでした。あのとき検査を受けていれば未来は変わったのかも。西原さんには、私の思いが通じてほしいと思っています。

西原さん…私は大庭さんが手遅れになる前にがんを発見し、手術して今も笑顔でいる姿にすごく勇気をもらいました。大切な人を守るには勇気を出して受診し、結果を確かめることが大事。もし見つかったら初期なら現代の医学でほとんど治る、そう思わせてくれました。記事の最後に検診は女性スタッフが対応すると書いていたので不安が和らぎ、予約方法も書いていたので、すぐに携帯から予約をしました。広報誌に大庭さんの体験と検診の流れが載っていたから、行動に移せたらと思います。でも、大庭さんはこんなふうに思いを取材で告白することに抵抗はなかったんですか。

大庭さん…確かに、髪の毛が半分以上

抜けた半年間の抗がん剤治療や、8年間続いたホルモン剤治療は思い出すだけでも涙が出るほどつらいものでした。取材は迷いましたが、こんなつらい思いをする人が少しでも減ってほしいという気持ちが強かったんだと思います。発行後は、スーパードよく顔を合わせる人から「私もがんて手術したんですよ」「私も受診するね」と声を掛けていただきました。中には、がんを患った友人にこの特集記事を届け、「手術を受ける勇気をもたらした」と感謝された人もいます。私の体験が少しでも役に立ってほしい、本当にうれしかったですね。

西原さん…私もこの記事を読んで、自分の体を大切にしようになりました。毎年母と一緒に検診を予約していますし、広報誌のお知らせコーナーで健康に関する講座などを探しては参加するように。機会があるごとに知人にも検診を勧めています。

大庭さん…西原さんにそう言っていただいてうれいす。これからも広報誌に載っているいろいろな講座に参加して健康を維持していきたいです。

西原さん…大庭さんと広報きりしまには、大切な人を守るために検診を受ける「勇気」をもらいました。大庭さんのように、私も前向きに頑張っていきます。

西原由希さん(36)
ベビーマッサーの資格を持ち、日々幼児やその母親と触れ合う。娘や息子の部活動の応援が楽しみ。国分で子ども3人と暮らす。

大庭美代子さん(62)
47歳で乳がんを宣告。手術後は市健康運動普及推進員を務め、五つの講座を受講するなど毎日を楽しんでいる。準人町で夫と2人暮らし。



女性検診の大切さを特集した、平成29年5月上旬号

←大庭さんを取材した特集はこちらからご覧ください。



私に
勇気をくれた広報誌



300号、連続入選日本一記念
ありがとうございます

高校生と 広報誌作りに挑戦

雑誌作りではコンセプト(全体的な考え方)とターゲット(読者層)が大事です。自治体広報誌のコンセプトは各まちで異なりますが、ターゲットは全ての住民。ファッション誌のように「30代女性」などと絞れません。企画は市の施策や事業、魅力をリストアップ。下調べをして掲載の可否を判断し、記事の年間・月間計画を作ります。

誌面は読みやすさを追求し、文字の大きさや余白、フォントを選んでデザインしています。文字は詰めすぎると読者に敬遠されがち。写真はときに文章より多くのことを説明し、現場の空気を伝える効果があります。今回、300号を記念して、国分中央高校ビジネス情報科3年の2人に、特集の一部の取材に挑戦してもらいました。

国分中央高校3年 徳永 啓匠さん
取材では聞きたいことが頭に浮かばず、事前に質問を準備しておけばよかったと反省。取材を基に書いた記事には、自分で気付かない誤字もあり校正の難しさを知りました。でも、たくさんの人と出会える楽しい仕事だと感じました。

国分中央高校3年 中澤 希望さん
設定次第で思い通りの表現ができる一眼レフカメラのすごさや、相手に喜んでもらうための一生もの写真を撮る覚悟で臨む大切さを教わりました。撮影機材の重さにもびっくりで、広報誌作りには体力が必要だと痛感しました。

広報誌制作

スゴロク SUGOROKU

広報きりしまが 手に届くまでの流れを、国分中央高校の生徒2人と一緒に、すごろくで楽しく学ぼう！



スタート START



1

年間企画会議

広報誌担当部署(秘書広報課)で、年度初めに行う会議。今後1年間で取り上げるべき課題から企画を考え、年間計画を作ります。

2

編集会議

年間計画に沿って毎月、上旬号とお知らせ版の制作日程や企画の詳細、構成、取材の担当などを決めます。



8

取材が順調 2マス進む

原稿作成

取材を基に原稿を完成させ、撮影した写真から使用するものを選別します。



声を掛けて被写体の緊張を解くのも仕事

7

取材・撮影

インタビュー、写真撮影などを行います。撮影は天候に左右されることもしばしば。運も広報マンの実力です。



初対面の人と話すとき 頭が真っ白に

6

取材準備

取材がスムーズに進むように、必要な情報をインターネットなどで事前に調べ、取材や撮影のイメージを作ります。

5

取材先が決まらず 1回休み

ロケハン

企画内容に応じて取材先の選定・下見(ロケーション・ハンティング)などを行います。



FMきりしま

4

取材依頼

取材予定者に取材の趣旨、内容などを伝え、約束を事前に取りります。

3

企画に無理発覚 2マス戻る

簡易レイアウト

手書きで大まかなレイアウトを作り、必要な写真と文字数を確定します。

2

編集会議

年間計画に沿って毎月、上旬号とお知らせ版の制作日程や企画の詳細、構成、取材の担当などを決めます。

9

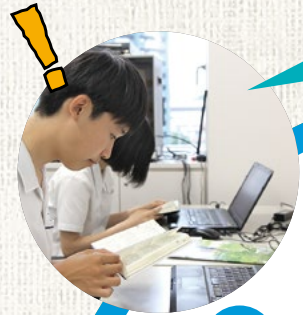
誌面レイアウト

そろえた写真や原稿を、見やすく読者の興味を引くよう配置し、誌面レイアウトを作ります。

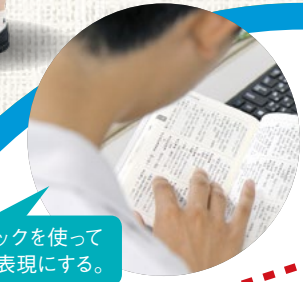
10

初稿・校正

出来上がった誌面レイアウトを確認し校正します。名前、連絡先、住所、数字などは特に注意して何度も確認。取材先にも確認を取ります。



誤字脱字をチェック、事実確認も忘れずに。



記者ハンドブックを使って 分かりやすい表現にする。

11

修正・再校正

校正で誤りを修正し、ゲラ刷りで再度校正をします。

12

記事に間違い発見 スタートに戻る

校了(校正完了)

担当者全員で全ページを見返し、写真の間違いや誤字・脱字などがないかを確認。校正が完了します。



13

刷版

校了データを使い、*オフセット印刷の元になる版を作成します。

BOOM

14

印刷

版をセットし、発行部数の印刷を行います。

15

加工・製本

裁断後、ミシン加工や製本加工を施し、広報誌を仕上げます。

16

仕分け

広報誌を自治会ごとの配布部数に仕分けし、個別に梱包します。

BANG!

17

納品

市役所の本庁舎、各総合支所などに広報誌が納品されます。

18

部数ミスで迷惑掛け 2マス戻る

読者に配布

自治会やスーパーなどを通じて読者の手元に届きます。



点訳グループ 「なんてん」の皆さん

19

クロスメディアで広報

ホームページやSNSで公開、FMきりしま、MCT(ケーブルテレビ)、音訳・点訳ボランティアでも紹介していただきます。



音訳グループ 「さざなみ」の皆さん



MCT (南九州ケーブルテレビネット)



300号、連続入選 日本一記念 ありがとう

ゴール GOAL

20

完了、次の号へ

広報誌への意見や感想をはがきやメールで頂き、今後の広報誌作りに生かします。

*現在の印刷方式の主流である平版(へいはん)印刷の一つ。写真や色などの再現性に優れています。

広報きりしま巡回企画展

広報きりしま300号と全国広報コンクール連続入選日本一を記念し、市内7会場を巡回。これまでの入選誌面や表紙写真、募集写真を使用した表紙など約40点を展示します。

期 間	場 所
7/15(月・祝)～19(金)	霧島総合支所ロビー
7/22(月)～26(金)	牧園総合支所ロビー
7/29(月)～8/2(金)	横川総合支所ロビー
8/3(土)～18(日)	国分シビックセンター 総合案内隣
8/19(月)～23(金)	溝辺総合支所ロビー
8/26(月)～30(金)	隼人市民サービスセンター 市民福祉課前
8/31(土)～9/6(金)	福山総合支所ロビー

●時間＝午前8時15分～午後5時(各会場最終日は正午まで)
☎＝秘書広報課 ☎(64)0955



皆さんのおかげです

広報きりしまには、毎号たくさんの市民の皆さんに登場していただいています。内子町の兵頭さんが話すように、広報誌は皆さんの活躍があってこそ。霧島市を好きになってくれる人を増やすため、もっと皆さんの「照明係」になれるよう励みます。

今回対談した大庭さんと西原さんのように、取材に協力してくださる皆さんのおかげで、読者の気持ち動く記事が生まれます。広報誌は、読まれないと意味がありません。読者からの声やお便りも、私たちの大きな励みになっています。読者に届けてくださる自治会や施設・店舗、各メディア、ボランティアなども大切な存在です。

多くの方々に支えられ、今回300号を迎えることができました。これからも感謝の気持ちを込めながら、人や地域が輝き、愛される広報誌を皆さんと作っていきます。



広報きりしま編集スタッフ

そして、これからも

皆さんに愛される広報誌を、皆さんと一緒に作っていききたい。

それに寄り添い多くの人に届けようと努力する担当者の思いが伝わります。誌面作りへの姿勢は、全国の広報担当者も魅了しています。コンクール13年連続入選は前人未踏の快挙。実現できたのは、登場する人々のまちへの思い、

愛情、誇りが誌面にあふれているからではないでしょうか。
広報誌に求められるもの
広報誌は情報を届けるだけではなく、住民の地域への誇りや愛情を育むこと

もできます。例えば、人口が減少している地方では、交流人口の増加や移住定住などの政策を進めています。人が増えるとそれだけ考え方も多様化し、まちの個性や誇りを伝えることが難しくなります。今の住民が大切にしてい

るコトや景色も、それを大切に思う人が減ってしまうと守れなくなるのです。私たちのまちが、ずっと誇りに思えるふるさとであるために、まちの今をしっかりと伝え、未来につなげることに、このまちが好きな人を増やすこと。自治体の広報誌にはそれを可能にする力が秘められていると信じています。広報うちこや、広報きりしま。全国に輝くほかの素晴らしい広報誌も、そういう役割を果たそうと願いながら、自分たちのまちの今と未来を映し続けていくことでしょう。

私たちが作る「広報うちこ」は5年連続、全国広報コンクールで入選しています。それらの特集の全てが住民活動を取り上げたものでした。実は担当者の力は微々たるもので、住民の輝く姿や活動への強い思いがあるからこそ賞なのです。主人公が住民、舞台がまちだとすると、私たち広報担当者は「照明係」。スポットライトを当てて、舞台の上に立つ人たちが輝けば輝くほど、誌面はいいものになります。新聞

やテレビなどで取り上げられなくても、頑張っている人、輝いている人はたくさんいます。そんな人たちを紹介し、まちと人、人と人をつなぐことが私たちの一つの役割。その役割を果たすことこそ、私たちの誇りです。
読者ファーストの誌面
「広報きりしま」の魅力は、市の取り組みやまちの話題・課題を丁寧に伝える特集や、市民の登場するコーナー

がたくさんあること。どのテーマも、市民を通じて紹介することで、共感し自分のことに思える記事になるのだと感じます。読みながら「まちは人が作っている」という当たり前のことを思い起こしたり、「すてきな人がたくさんいるから、きっとまちもすてきなんだろうな」と想像したりしています。読者のお便りのページでは、たくさん声を紹介されていて、担当者として市民の心の距離の近さを感じます。まち

を見つめる優しい目線と声に、いつも温かい気持ちになります。筆を執ろうと読者の心が動くことはすごいこと。毎号、心に残る誌面と登場人物がそうさせているのだと思います。写真の美しさ、記事の読みやすさ、誌面全体の見やすさ、絵はがきやクーポンなど、多くの工夫から感じるのは「読者ファースト」への思い。広報誌の可能性を広げようという心意気です。市民の皆さんの活躍も光りますが、

平成31年全国広報コンクールで、内閣総理大臣賞と広報誌町村部の特選を受賞した「広報うちこ」の特集ページ



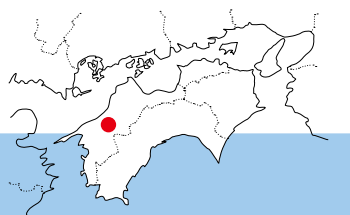
平成31年町村部特選



←上記受賞作品など、広報うちこが閲覧できます。



愛媛県内子町総務課
兵頭 裕次さん(44)
広報担当7年目。平成27年から5年連続入選。広報誌町村部の1位である特選を3回(うち2回が全部門の最高位である内閣総理大臣賞)、同部門3位1回、同部門4位読売新聞社賞1回、一枚写真部門特選1回。



愛媛県内子町

愛媛県の南予地方に位置する町。八日市・護国地区の町並み保存のほか農村景観保全や農産物の直売、グリーンツーリズムの推進、第一次産業の活性化などの取り組みで全国的にも知られている。

人口16,478人(男性7,911人、女性8,567人) 世帯7,135世帯(平成31年5月末日現在)



自主的なランニングを通して 大学生と保護者が合同見守り



見 童の保護者を中心に朝夕のランニングで地域の見守りを行う防犯パトロール隊「きりしまランニングパトロール」と、JR国分駅周辺のごみ拾いや駐輪場の見回りを行う第一工業大学生の防犯パトロール隊「まちづくり舞鶴隊」が6月16日、初の合同パトロールを行いました。この日は、国分南小学校区約4.9kmのコースを11人で巡回。舞鶴隊の大西正悟さん(21)は、「社会人の活動を参考に、今後も見守り活動を続けていきたい」と力強く話しました。

霧島の水産物、雨でも大人気



霧 島の川や海の幸を販売する水産まつりが6月2日、日当山温泉公園でありました。あいにくの雨にもかかわらず、アサリと岩がきは早々に完売。アユの塩焼きを楽しむ親子も多く見られました。

“65歳”のどんぐりピアノ



牧 園町の三体小学校にある「どんぐりピアノ」。拾ったどんぐりを育てた苗木の収益で65年前に購入しました。そのピアノを使った演奏会が5月29日、同小であり児童や地域住民ら100人が楽しみました。

地元で働く将来を考える



地 元企業を知ってもらい、市内就職を促そうと企業22社を訪れる工場等見学会が6月から7月にかけて実施。初日の6月5日は福山高校の3年生47人が4社を巡り、社員の説明を熱心に聞いていました。

霧島茶のPRポスターが完成



市 内での霧島茶の認知度を高め消費拡大を図ろうと、JAあいら、霧島商工会議所、霧島市商工会が共同で「いつものお茶は日本一」とPRするポスターを制作。6月5日に市役所でお披露目会を行いました。

CIVIC NEWS

風しんの抗体検査と予防接種を 始めます。

昭和37年4月2日から 昭和54年4月1日までに生まれた男性が対象です。

これまで公的な予防接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性は、抗体保有率が他の世代に比べて低くなっています。そのため、令和4年3月31日までの期間に限り、風しんの抗体検査と予防接種が無料で受けられるようになります。

風しんは、発熱や発疹などの症状が出る感染力の強い疾患です。妊婦、特に妊娠初期の女性がかかると、胎児に感染して、先天性風しん症候群(難聴、心疾患、白内障など)を発症する可能性があります。風しんから自分や周りの人を

守るためにも、まずは抗体検査を受けましょう。

対象者には、7月下旬以降に抗体検査と予防接種を無料で受けられるクーポン券を送付します。

- 抗体検査対象者Ⅱ昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性
- 今年度クーポン券送付対象者Ⅱ昭和47年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性

※昭和37年4月2日から昭和47年4月1日までに生まれた男性には来年度以降送付する人にはクーポン券を発行

● 実施期間Ⅱ令和4年3月31日まで(クーポン券が届き次第受診できます)

● 料金Ⅱ無料

● 医療機関に持参する物

- ・ クーポン券
- ・ 必ず持参してください。
- ・ 受診時の住所と年齢が確認できる本人確認書類(運転免許証・マイナンバーカードなど)
- ・ 保険証

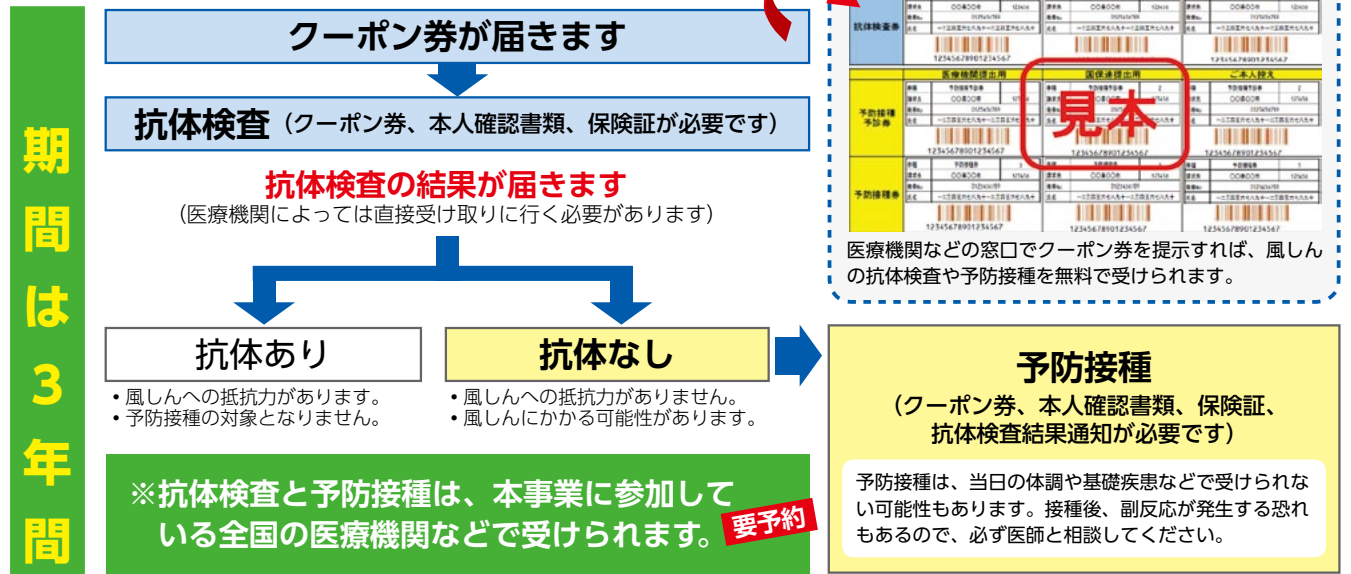
※予防接種を受ける場合は、風しん抗体検査の結果も持参してください。

● 実施医療機関Ⅱ本事業に参加している全国の医療機関で受診できます。詳細は厚生労働省のホームページをご覧ください。

※必ず事前に予約をしてから受診してください。

◎問Ⅱ健康増進課 ☎(64)0905

～抗体検査・予防接種までの流れ～



平成26年度以降に風しんの抗体検査を受け、検査結果が陽性(抗体あり)であり、その記録を持っている場合は、抗体検査を受けなくても構いません。ただし、希望する人は抗体検査を受けられます。



地域住民とPTAと一緒に田植え



特認校とは、自然豊かな環境に恵まれた小規模校に、校区外から入学・通学できる制度のことです。



永水小学校
在校生24人(うち特認校生9人)
霧島永水3811
☎(57)0367

体験が盛りだくさん、みんなが主役の学校

自然と地域の人に囲まれ人間性豊かに

「地域とPTAは、学校の活性化の源。子どもたちは、一つのこと懸命に取り組み成し遂げる大人たちの背中をしっかりと目に焼き付けているの

地域住民とPTAの絆が深いことも同校の特徴。田植えや稲刈り、ソバの種まきやそば打ち、捕まえたニジマスを塩焼きにして食べる山村キャンプ。これらの体験では、経験豊かな地域住民が「先生」となって、子どもと一緒に保護者も食育を学んでいます。地区の伝統行事である牧神相撲、永水を市内外の人にPRする「永水ぐるりグルメ歩き会」でも、世代間の触れ合いが多く見られます。

北に霧島山を臨み、山々に囲まれた静かな地にある永水小学校。24人(特認校生9人、山村留學生2人)いる児童のほとんどがバスで通学しています。複式3学級のほか特別支援学級も2学級ある同校は、子どもの特性に合ったきめ細やかな指導が魅力の一つです。

地域住民が「先生」
では「ないでしようか」と話すのは校長の名越秀人さん(55)。授業では、俳句を詠んだり、自分の意見や考えに理由を添えて発表したりすることで自ら考える力を育てています。学校と自然と地域住民。三つの「先生」に見守られて伸び伸び育つ子どもたちの元気な声が、永水の山あいに響き渡ります。

子どもと一緒に保護者も楽しむ

◎特認校生の保護者
東里美さん(41)
国分在住



子どもを伸び伸び育てたくて、自然豊かで多くの体験活動がある永水小学校を選びました。少人数なので、全校児童や地域の人の前で発表する機会も多く、自信を付けています。入学前は大変じゃないかと心配していたPTA活動。何でも言いやすい雰囲気の中で、保護者も楽しんでます。地域の皆さんと協力して企画した行事で喜び子どもたちの笑顔を見たときの達成感は最高です。



一人一人に合わせた指導



真剣勝負の牧神相撲



地域住民との触れ合い



家族でシタケの駒打ち



自社グループのレストラン

霧島の黒豚と出会い、本来のおいしさをみんなに知ってもらいたい一心で、自ら生産を決意。最高の品質の黒豚のみを「ゲンセン」し、黒豚の復活に尽力してきました。歯切れ良く、やわらかい。甘味とうま味をしっかりと感じられる平さんの黒豚は、平日でも行列ができる人気ぶりです。

繁殖から肥育までの全てを地元(霧島市)で行うことにこだわった、(有)霧島高原ロイヤルパークの「霧島高原純粋黒豚」。命の源である水のほか、乾燥飼料、出荷前に与える甘しょ(サツマイモ)に至るまで地元産を使用する徹底ぶりです。品質のばらつきが多いといわれる黒豚。同社では、肥育段階に応じて餌の量を決めるなど、高い品質を確保している点が評価されています。生産を手掛けるのは、社長の平邦範さん(65)。きっかけは30年ほど前、埼玉で仕出し業を行っていた頃、知人からの「昔懐かしい黒豚で作った豚みそが食べたい」との一言でした。今でこそ日本全国、海外でも人気の「かごしま黒豚」。当時は、短期間でより多く生産できる「白豚」導入の流れに押され、本県の黒豚出荷頭数は2%以下と低迷し、絶滅の危機にありました。そんな中、平さんは霧島の黒豚と出会い、本来のおいしさをみんなに知ってもらいたい一心で、自ら生産を決意。最高の品質の黒豚のみを「ゲンセン」し、黒豚の復活に尽力してきました。歯切れ良く、やわらかい。甘味とうま味をしっかりと感じられる平さんの黒豚は、平日でも行列ができる人気ぶりです。

歯切れの良い赤身を包み込むようにとろけるゼラチン質(白身)のジューシーさを堪能できるロースかつ



霧島高原純粋黒豚はこちらで

定番のロースかつやしゃぶしゃぶのほか、やわらかい食感のしゃぶかつやギョーザ、生ハムなど多彩なおいしさを味わうことができます。

●提供場所=直産レストラン黒豚の館(霧島永水4962)

☎=黒豚の館 ☎0995(57)0713



国分重久
平邦範さん(65)

「ゲンセン霧島」とは

食にまつわるさまざまな分野を融合させながら地域の食文化を生かす「ガストロノミー」。その理念に沿って、霧島の大自然が育む食材、先人の知恵と技、食文化を生かした産品・活動をブランド認定したものが「ゲンセン霧島」です。霧島ガストロノミー推進協議会が主催・審査し、平成30年度は38件が認定されました。

スリリングな試合展開に目が離せない

燃ゆる感動 **かごしま国体**
— 第75回国民体育大会 —
燃ゆる感動 **かごしま大会**
— 第20回全国障害者スポーツ大会 —
熱い鼓動 風は南から 2020



国体

令和2年に鹿児島県で開催される第75回国民体育大会、第20回全国障害者スポーツ大会。霧島市では10競技が会場となっています。その中から、今回はハンドボール競技の魅力を紹介し

- サッカー(女子)
- ハンドボール
- 馬術
- 剣道
- 銃剣道
- ゴルフ
- グラウンド・ゴルフ
- パークゴルフ
- ジャズ体操
- サッカー(知的)



ハンドボールは、6人のコートプレイヤーと1人のゴールキーパーの1チーム7人。手を使ってドリブルやパスを出し、相手のゴールにボールを投げ入れて得点を目指す競技です。一般的な試合時間は30分2ピリオドで、ゴールを多く決めたチームが勝ちとなります。「走る」「跳ぶ」「投げる」と全身を使ったプレーをし、チームワークが勝利の鍵を握ります。

霧島市は、昭和47年の太陽国体で旧隼人町が競技会場となったことや、実業団女子チームのソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)「BLUE SAKUYA」があることから、ハンドボールが盛んです。授業に取り入れる小学校もあり、小さい頃から競技に親しむ環境にあります。中でも、国体を見据えて平成27年に設立されたのが市内唯一の中学生クラブチームである霧島クラブ。現在、市内外の19人(男子11人、女子8人)が所属し、週に4日練習をしています。中学校に入ってから本格的に競技を始めた選手もいますが、元ソニーの選手だった監督の熱心な指導の下、平成30年8月に行われた全国中学生ハンドボールクラブチームカップでは、女子が1位、男子が3位と大躍進。今後の活躍が期待されます。

ハンドボールは「球技の格闘技」ともいわれ、常に攻守が激しく入れ替わりながらゲームが進みます。球際の激しいぶつかり合いは大迫力。ゴール前の空中戦で見られるダイナミックなジャンプシュートや、体を張ってゴールを守るキーパーの勇氣ある姿も魅力です。8月には、市内で国体のリハール大会もあります。見どころ満載のハンドボールをぜひ観戦してみませんか。

燃ゆる感動 かごしま国体
ハンドボール(成年男・女、少年男・女)

- 日程=令和2年10月4日(日)~8日(木) (5日間)
- 場所=国分体育館、溝辺体育館、横川体育館、隼人体育館、国分中央高校精華アリーナ
- 問=国民体育大会推進課 ☎(64)0736

ハンドボールの豆知識

- 和名は「送球」。
- 20世紀前半までは11人制で行われていた。
- 選手はいつでも何回でも交代できる。
- 3歩までボールを持って歩くことができる。
- 空中でキャッチした後の着地は0歩となる。

霧島クラブインタビュー

女子キャプテン
矢口 愛桜さん
(國南中学校3年)

監督
篠原 すみえさん(50)

キーパーをしているので、シュートをする選手との1対1の駆け引きが楽しいです。クラブであいさつなどの礼儀作法を学び、人としても成長することができたと感じています。多くの人にハンドボールの楽しさを知ってもらえるよう、試合に勝ってPRしていきたいです。

継続は力なりをモットーに指導をしています。子どもたちが試合に勝てたときが何よりの喜びです。実業団チームがある霧島市は選手にとって恵まれた環境。試合展開が速いので協調性だけでなく、判断能力も身に付けることができます。興味を持った方は見学だけでも大歓迎です。

問=霧島クラブ【篠原】 ☎090(4982)0850



もうすぐ リハール大会

■第24回ジャパンオープン トーナメント (成年男子・成年女子)

8/10(土)~13(火) (4日間) **入場無料**

全国から約40チームが集まり、熱戦を繰り広げます。

- 場所=溝辺体育館、横川体育館、国分中央高校精華アリーナ、隼人体育館
- 問=国民体育大会推進課 ☎(64)0736

日本トップレベルの実業団チーム

BLUE SAKUYA (ブルーサクヤ)

平成21年日本ハンドボールリーグ女子・優勝。平成22年、30年には日本選手権で日本一に輝いた実業団女子チーム。設立は昭和59年、今年で35年目を迎えます。現在、20人の選手が所属しています。

令和2年1月~2月には、国分体育館でリーグの公式戦があり、迫力あるプレーを間近で見ることができます。

問=堂森 ☎(47)3194

小学生のハンドボールクラブ

■霧島ジュニアHC (霧島ジュニアハンドボールクラブ)

- 練習日=毎週水曜17:00~19:00、土日は時間不定
- 場所=水曜は隼人体育館、土日は市内のいずれかの体育館
- 問=篠原 ☎090(4982)0850

■HKSC隼人HC (隼人錦江スポーツクラブ隼人ハンドボールクラブ)

- 練習日=毎週月曜・水曜18:00~20:00
- 場所=隼人体育館
- 問=永田 ☎090(8762)2725

■Blue Sakuya Jr. (ブルーサクヤジュニア)

- 練習日=毎週水曜・木曜18:30~20:30、土曜9:00~12:00
- 場所=ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)体育館(国分野口北5-1)
- 問=山川 ☎(47)5317(電子音の後4142)

市 内の海や川の幸が集まる霧島市水産まつり。その一角に親子連れの人だかりがあります。そこで行われていたのは魚のさばき方教室。「魚をしっかりと押さえて、骨に沿って包丁を動かすんだよ」と柔らかい表情で子どもに接していたのは、(株)Aコープ鹿児島で40年以上鮮魚部門を担当する福岡金義さん(65)。水産まつりで魚のさばき方を教える講師の一人として、子どもたちを指導しています。10年以上に渡り、元の福山中学校でも魚のさばき方を生徒に教えていました。

初めは魚や包丁の扱い方などを丁寧に説明しながら、自ら包丁を持ち魚をさばいて見せます。長年培った無駄のない動きで、素早く簡単そうにさばく姿やおろされた魚のきれいな断面を見て、周りの子どもや保護者から「すごい。きれい」と歓声が上がります。「料理人にとって包丁

人の風景

THE SCENE Vol.144

霧島に生きる

魚をさばき、子どもに笑顔を



は自分の手のようなもの。指先の感覚と同じように刃先で魚内部の形状を感じ取りながらさばいています」とまさにプロの技を披露。さばき終えると順番を待っていた子どもたちの目を見て「やってみるね」と尋ね、子どもも力強くうなずきます。子どもがさばくときは、手順を説明しながら隣で見守り、うまくできないときは手を添えて作業を手助けします。魚をさばき終えて子どもたちが見せる達成感と安堵の表情に福岡さんも頬を緩めます。

子どもたちに教えることになった

のは20年ほど前、県が主催する魚のさばき方教室の講師を福山町漁協から頼まれたことがきっかけでした。「子どもに教えたことがなかったのが最初は不安でした。魚を触ったことすらない子が多く、包丁だけがをしないよう心配りなど、教えるのは大変。それでも、さばき終えた後に子どもたちが見せる笑顔がうれしい。何よりのごほうびですね」と満足そうに話します。

教室で扱う魚は、鮮魚店の好意や、自身が勤務する(株)Aコープ鹿児島の協力で提供されたもの。「続けられ

るのは、教室で一緒に指導や準備などを手伝ってくれる同僚やお店の理解と協力のおかげ。自分だけではできなかった」と感謝します。

「食の欧米化で魚を食べる機会が減っている実感があった。おいしく健康にも良い魚の魅力を知ってもらえたら何より」と力を込めます。近年は、地区自治公民館でも年に数回、地域の人たちに教えています。仕事とさばき方教室の二刀流で輝く福岡さん。元気な姿は、自身も大好きだという魚を食べることで、生み出されているのかもしれない。



福岡 金義さん(65)
福山町出身。高校卒業後、大阪で機械工として勤務。親の看病のため22歳で帰郷し、国分市農協へ就職。Aコープ牧之原店や国分店などの店長を務め、現在は市内外の店舗で鮮魚部門専門員として勤務。妻と次男の3人暮らし。福山町在住。

お知らせ

国民健康保険と
後期高齢者医療保険
被保険者証の更新

現在交付されている保険証の有効期限は、7月31日です。8月1日からの新しい保険証は、7月31日までに簡易書留郵便で送付します。8月1日を過ぎても保険証が届かない場合は、問い合わせください。

期限が切れた保険証は窓口に戻してください。

記載内容の確認を

国民健康保険の人は、国民健康保険以外の保険に加入している人の保険証が含まれていないか確認し、記載内容に誤りがある場合は窓口にお越しください。

国民健康保険の限度額適用・標準負担額減額認定証

認定証を持っていて、引き続き入院などが必要な人は、7月25日以降に窓口で更新の手続きをしてください。

滞納がある世帯の納付相談
国民健康保険税の滞納がある

募集

市営墓地の利用者

墓地名(所在地)	空き区画	永代使用料	区画面積
宇都墓地 (国分上小川13679)	7区画	24,000円	約6㎡
	1区画	28,000円	約7㎡
久保山墓地公苑 (溝辺町崎森2809-2)	11区画	58,320円	6.48㎡
しもづる墓地公苑 (溝辺町竹子164-3)	7区画		

※申し込み多数の場合は抽選。
●申込資格 本市に本籍か住所を有する世帯主で、5年以内に納骨施設を建てる人
●受付期間 7月17日(水)～31日(水)
●久保山墓地公苑としもづる墓地公苑は随時募集中。
●抽選日 8月16日(金)10時から
●抽選会場 国分シビックセンター 行政庁舎別館中会議室
※永代使用料は抽選会場でお支払いください。

第16回きりしま美術大賞展作品募集

- 自由部門**
 - 規格=20号～50号(S・F・P・M)
 - 題材=自由
 - テーマ部門**
 - 規格=8号(S・F・P・M)
 - 題材=霧島の風景、神話、祭り、行事など霧島の特色を取り入れたもの
- 【共通事項】
- 出品規定=洋画(水彩・版画含む)、日本画の平面作品で未発表のもの
 - 応募資格=全国の高校生以上
 - 出品数=1人3点まで
 - 出品料=1点3千円(大学生・高校生は学生証の写し添付で無料)
 - 応募締切=9月1日(日)・2日(月)のいずれかに搬入してください
- 特別部門(高校生限定)**
 - 出品規定=洋画(水彩・版画含む)、日本画、デザイン画の平面作品で未発表のもの
 - 規格=洋画・日本画は8号以下、デザイン画はB3以下
 - 応募資格=全国の高校生
 - ジュニア部門**
 - 出品規定=B4か八つ切りサイズの絵画(水彩画・版画・クレヨン画)
 - 応募資格=霧島市内に在住か所在する幼稚園、保育園、小中学校の幼児・児童・生徒
- 【共通事項】
- 題材=自由
 - 出品数=1人1点
 - 出品料=無料
 - 応募締切=9月6日(金)
- ※応募方法など詳細は事務局へ問い合わせるか、市ホームページをご覧ください。
問=きりしま美術大賞展実行委員会事務局(スポーツ・文化振興課内) ☎(64)0710

- ◎問・申 環境衛生課 ☎(64)0950、溝辺総合支所 民生課
- 国際交流員と交流しよう
- 中国語教室(初級)
 - 一日の生活を話そう
 - 日時 8月6日(火)午後6時30分～7時30分
 - 申込期限 8月5日(月)
 - 中国語教室(中上級)
 - 中国の食文化を学ぼう
 - 日時 8月8日(木)午後2時～3時

- ◎問・申 市民活動推進課 ☎(64)0924
- サン・あもり自主講座
- ハタヨガ初級クラス
- 申込期限 8月7日(水) 時～3時
 - 【共通事項】
 - 場所 国分公民館中研修室
 - 定員 先着15人
 - 参加料 無料
 - 申込方法 電話か市ホームページから

- ◎問・申 市民活動推進課 ☎(64)0924
- サン・あもり自主講座
- ハタヨガ初級クラス
- 期間 8月6日～10月29日(全て火曜・全10回)
 - スロー・フローヨガ
 - 期間 8月7日～10月23日(全て水曜・全10回)
 - 【共通事項】
 - 時間 午後7時30分～8時40分
 - 定員 先着21人
 - 受講料 5千円
 - 受付 7月16日(火)から

る世帯には、通常の保険証を送付できません。7月中に納付相談にお越しの上、窓口で保険証の更新手続きをしてください。

◎問 保険年金課 ☎(64)0886

7月21日から30日は
夏の交通事故防止運動

夏は暑さによる疲労や、行楽地での交通量増加などで交通事故が増える傾向にあります。交通安全ルールを守り、交通事故を防ぎましょう。

◎問 安心安全課 ☎(64)0997

全国高校総体
フェンシング競技

全国高校総体(インターハイ)のフェンシング競技が牧園町で開催されます。

- 日時
 - 開会式 7月26日(金)午後4時～5時
 - 競技 7月27日(土)～30日(火)午前9時～午後5時
 - 場所 牧園アリーナ(牧園町宿窪田2992)
- ※大会期間中は、会場周辺の

混雑が予想されます。

◎問 国民体育大会推進課 ☎(64)0736

霧島国際音楽祭
管の祭典

管楽器の名手が大河ドラマ・映画音楽など数々の名曲を演奏します。

- 日時 8月1日(木)午後7時～9時(開始15分前から演奏家によるプレトーク)
- 場所 市民会館
- 入場料 大人1500円、高校生以下500円(全席指定)
- 当日券は500円増し、未就学児は入場不可。

◎問 市民会館 ☎(64)0926

海を安全に楽しもう

海を安全に楽しむために、次の点に注意しましょう。海での事件・事故など緊急時は118番に連絡をしましょう。

- 釣り中の事故防止
 - ライフジャケットを常に着用する。
 - 立ち入り禁止区域に入らない。
 - 一人のときや風の強い日、

波が高い日には行かない。

◎問 遊泳中の事故防止

子どもから目を離さない。監視員がいる海水浴場で泳ぐ。

風の強い日や波が高い日には海に入らない。
飲酒したら泳がない。

●小型船舶の事故防止
出発前にエンジンや燃料、バッテリーなどを点検する。
●周囲の見張りを徹底する。
●故障に備えて救助支援者を確保しておく。

◎問 鹿児島海上保安部 ☎099(805)1002

県立始良病院
こころの健康講座

子どもの発達障害・大人の発達障害について
医師と臨床心理士が講話します。(要事前申し込み)

- 日時 8月3日(土)午後1時～4時30分
 - 場所 加音ホール(始良市加治木町木田5348・185)
 - 受講料 無料
- ◎問 県立始良病院地域医療連携室 ☎(65)3138

環霧島・錦江湾奥イベント情報

*環霧島会議と錦江湾奥会議を構成するまちのお祭りやイベントの最新情報をいち早くキャッチ。お好みのイベントを探して、出掛けてみませんか。

鹿児島市 市制130周年記念桜島火の島祭り



- 日時=7月27日(土)午後5時30分～8時35分
 - 場所=桜島多目的広場(桜島横山町172-17)
 - 内容=火の島太鼓、約6千発の花火など
- 問=サンサンコールかごしま ☎099(808)3333

始良市 太鼓踊り



- 日時/場所=8月16日(金)午前8時から/かもだ想い通りほか(加治木地区)、8月21日(水)午前9時から/蒲生八幡神社ほか(蒲生地区)
 - 内容=始良市を代表する郷土芸能
- 問=始良市社会教育課 ☎(62)2111

垂水市 たるみずふれあいフェスタ夏祭り



- 日時=8月10日(土)午後3時から(花火打ち上げは午後8時から)
 - 場所=旧垂水港特設会場(垂水中央病院近く)
 - 内容=例年3万人以上が訪れる垂水市最大の夏のイベント
- 問=夏祭り実行委員会 ☎0994(32)0225

湧水町 湧水町夏まつり・花火大会



- 日時=7月28日(日)午後1時から(花火大会は午後8時30分から)
 - 場所=栗野中央公民館前(米永433-1)
 - 内容=リュウソウジャーショー、総踊り、勝運(しょううん)太鼓など
- 問=夏祭り実行委員会 ☎(74)2200

発達に関する学習会

発達が気掛かりな子どもが、楽しく遊び学び、働く大人になるために必要な「子育てのこつ」を学びます。

開催日	内容	講師
9/13(金)	個性なの？障がいなの？ ～行動と特性のつながり～	村岡 伸祥(のぶよし)さん (NPO法人こんばす代表)
9/26(木)	発達の気掛かりの理解と支援 ～幼児期に着目して～	高橋 佳代さん (鹿児島大学大学院臨床心理学研究科准教授)
10/16(水)	発達が気掛かりな子どもへの関わり方の工夫 ～小学校編～	村江 ゆかりさん (国分小学校教諭)
10/28(月)	発達が気掛かりな子どもへの関わり方の工夫 ～中学校編～	園田 弥生さん (木原中学校教諭)
11/25(月)	行動は、子どもが勝手にやっているわけではない ～ペアレント・トレーニングのエッセンス1～	肥後 祥治(しょうじ)さん (鹿児島大学大学院臨床心理学研究科助教)
12/ 3(火)	思春期から青年期編 ～当事者・家族の悩みから見えるもの～	瀬戸山 悠さん (鹿児島大学大学院臨床心理学研究科助教)
12/ 9(月)	なぜ教えてもなかなか行動が身につかないのか ～ペアレント・トレーニングのエッセンス2～	肥後 祥治さん (鹿児島大学教育学部教授)



- 時間=午前10時～11時30分(受付=午前9時45分から)
- 場所=国分シビックセンター行政庁舎別館大会議室
- 対象=市民 ●定員=先着各140人 ●申込期限=開催日の1週間前まで
- ※国分保健センターで託児を受け付けます。(要事前予約)
- 問・申=市こども発達サポートセンターあゆみ ☎(64)0925

市民会館の舞台裏を探索し、音響や照明の秘密を解き明か

きりしま舞台塾

●申込期限 8月5日(月)

※詳細は問い合わせください。

問・申 8月10日(火) 国分(45)5311

親子で工作をします。

日時 8月7日(水) 午後1時～3時

場所 市民会館

対象 小学3年生以上

定員 30人

※申し込み多数の場合は抽選。

参加料 無料

ペットボトルモーター ロボット作り体験

日時 8月24日(土) 午前9時～正午

場所 国分海浜公園スタジオ

講師 徳永博仁さん(第一工業大学准教授)

対象 市内の小学4～6年生

定員 先着16人

参加料 500円

必要な物 上履き、タオル

申込方法 学校名、学年、

働く女性の親子講座

親子で工作をします。

日時 8月6日(火) 午後1時30分～3時30分

対象 市内在住の小学生以上と保護者2人1組

定員 先着15組

参加料 1組300円程度

氏名、住所、電話番号を電話かファクス

申込期限 8月9日(金)

問・申 市施設管理公社事務局 ☎(64)0921、FAX(64)0683

**プレミアム付商品券を
使用できる店舗を募集**

10月から販売するプレミアム付商品券を使用できる店舗を募集します。商品券は、消費税率の10%への引き上げに伴い、所得が低い人や3歳未満の子がいる子育て世帯を対象に販売します。

地区	問い合わせ・申し込み先
国分	霧島商工会議所 ☎(45)0313
隼人	商工会隼人本所 ☎(42)2128
溝辺	商工会溝辺支所 ☎(59)2358
横川	商工会横川支所 ☎(72)0113
牧園	商工会牧園支所 ☎(76)0150
霧島	商工会霧島支所 ☎(57)0121
福山	商工会福山支所 ☎(56)2333

※商品券の購入対象者に関する問い合わせは、プレミアム付商品券事業担当(保健福祉政策課内) ☎(64)0810

県民の森イベント

カプトムシ捕り・クラフト

地域連携センター ☎(45)0640

問・申 第二工業大学社会

講座名	日時	定員	受講料
Arduinoによるマイコン講座(初級)	8/17日(土) 10:00～15:00	先着20人	5,000円
飛行機設計に関するよもやま話	8/24(土) 10:00～11:00	なし	なし
地元+国産食材で作る安心安全な手打ちうどん	8/24(土) 10:00～15:00	先着20人	1,500円
Javaプログラミング超入門(全2回)	8/31(土)・9/1(日) 9:20～12:30	先着10人	1,500円

- 申込方法=第一工業大学社会・地域連携センターのホームページから
- 申込期限=各開催日の1週間前まで

第二工業大学公開講座

申込期限 7月26日(金)

問・申 市民会館 ☎(64)0926

体験ファミリーキャンプ

日時 8月2日(金) 午後6時45分～3日(土) 午前11時

場所 県民の森丹生附オートキャンプ場(溝辺町有川2987-37)

定員 先着10家族

参加料 400円

※別途、材料代とキャンプ施設利用料が必要です。

申込期限 7月21日(日)

カプトムシ捕り・竹のおもちゃ作りと清流での水遊びファミリーキャンプ

日時 8月7日(水) 午後6時45分～8日(木) 正午

場所 県民の森丹生附オートキャンプ場

定員 先着10家族

参加料 300円

※別途、材料代とキャンプ施設利用料が必要です。

申込期限 7月26日(金)

長尾山登山で「山」を楽しむ

日時 8月11日(日) 午前9時30分～午後2時30分

場所 県民の森管理事務所(始良市北山3494-119)

定員 先着15人

無料調停相談会

交通事故の損害賠償、離婚金銭の貸借など、裁判所の調停委員が調停手続きの相談に応じます。(予約不要)

日時 7月27日(土) 午前9時30分～午後2時30分

場所 かしま市民福祉プラザ5階大会議室(鹿児島市山下町15-1)

問 鹿児島調停協会 ☎099(222)7121(内線4550)

縄文の森イベント

一日縄文人体験

縄文時代の弓矢を作ります。

日時 8月10日(土) 午前10時～正午

問・申 きりしま成年後見サポーターの会「黒木」 ☎090(1197)2923

期日	場所
8/10(土)	国分公民館小会議室
9/14(土)	富隈公民館
10/12(土)	国分公民館小研修室
11/ 9(土)	富隈公民館
1/11(土)	国分公民館小研修室
2/ 8(土)	国分公民館小研修室

**あなたと家族のための
成年後見講座**

成年後見制度の法的な解説と、高齢者の認知症や消費者被害の事例紹介、対処方法などを学びます。

受付 7月22日(月)から

問・申 働く女性の家 ☎(46)4464

公共職業訓練受講生(調理加工科)

調理の基礎的な知識から技術までの習得を目指します。

場所 上野原縄文の森体験学習館

対象 小学生以上(中学生以下は保護者同伴)

定員 先着30人程度

参加料 500円

申込期限 8月3日(土)

問・申 上野原縄文の森 ☎(48)5701

産前産後ジョイント講座

地域の助産師による産後の心と体の準備、離乳食にも役立つ栄養の話、保育士による赤ちゃん返りの対応術などを学びます。(全2回)

回数	期日	時間
1回目	8/9(金)	9:30～13:00
2回目	8/23(金)	9:30～12:30

場所 hug∞hag ～はぐはぐ～(隼人町姫城663)

対象 妊産婦や家族、産前産後のサポートに興味がある人

受講料=3,000円(実習食材、資料代込み)

必要な物=母子手帳、動きやすい服装、筆記用具、飲み物

申込方法=申し込みフォーム(右の2次元コード)かメール、電話

申込期限=開催日の3日前まで

問・申=マタニティサポートカフェ鹿児島【大村】☎090(9791)8051、メール msc.kagoshima@gmail.com

陛下、今日は何を話しましょうか



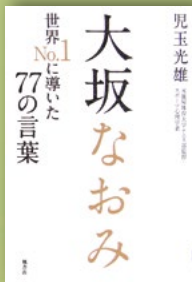
アンドルー・B・アークリー 著
令和天皇と学友で、長年の友人である外国人の著者が、外国人ならではの視点で新天皇陛下の魅力を語ります。

孟司と誠の健康生活委員会



養老 孟司・近藤 誠 著
自分を健康だと思ふ人が世界で一番少ない日本。2人の著者が、健康や医療、日本人の国民性などについて語り合います。

大坂なおみ 世界No.1に導いた77の言葉



児玉 光雄 著
「チーム大坂」は強くなるためにどのような指導を行ったのか。大坂選手の成長に影響を与えた77の発言を、スポーツ心理学で徹底分析します。

しょうがっこうがだいすき



うい 作
これから小学生になる皆さんに向け、現役小学生ならではの視点で、小学校が大好きになるための16のアドバイスを つづった絵本です。



図書館へ行こう

<http://www.lib-kirishima.jp/>

Introduction & community

単人図書館

開館時間変更のお知らせ



夏休み期間中(7月20日～8月31日)は開館時間を変更します。(定例休館日の月曜日も開館)

- 平日 = 午前9時～午後7時(通常は午前10時～午後7時)
- 土・日・祝日 = 午前9時～午後5時(通常どおり)

☎= 単人図書館 ☎(43)7574

※他の図書館(室)の開館時間は通常どおりです。

溝辺図書室情報

みぞべおはなし会

- 日時 = 7月28日(日)午前9時30分～10時30分
 - 場所 = 溝辺公民館(みそめ館)
 - 内容 = 読み聞かせ、工作
 - その他 = みぞべおはなし会終了後、溝辺地区子ども会育成連絡協議会主催「夏休み映画会」を開催
- ☎= 溝辺地域振興課 ☎(59)3115

霧島図書室情報

緑陰読書会と夏休み工作会

- 日時 = 8月1日(木)午前10時30分～正午
 - 場所 = 霧島公民館
 - 内容 = おはなしグループ「紙ふうせん」おはなし会・スノードーム作り
 - 申込方法 = 直接か電話
 - 申込期限 = 7月19日(金)
- ☎= 霧島図書室 ☎(57)0316



霧島市立図書館に おいでください。

霧島市7カ所の図書館(室)で本が借りられます。

- 国分図書館 / ☎(64)0918
- 単人図書館 / ☎(43)7574
- 溝辺図書室 / ☎(58)3191
- 横川図書室 / ☎(72)1596
- 牧園図書室 / ☎(78)3349
- 霧島図書室 / ☎(57)0316
- 福山図書室 / ☎(56)2026



読者のお便り

読者の皆さんからの声を伝えるコーナーです。



今年も梅雨入り前に、あちこちでホタルの姿を見ることができました。子どもたちを連れて、ホタル散策に出かけるのが毎年のわが家の恒例行事。今年も多くのホタルたちが乱舞していました。子どもたちも懐中電灯の明かりを消してホタルの光に大興奮。私も夫も他県出身ですが、市内の多くの場所でホタルを見ることができるとは、霧島の魅力だと感じています。これからも同じ風景が残っていくことを願っています。(なむ どんせん31歳女性)

特認校の制度に前から興味があったので、読んでみました。伸び伸びといろいろなことが学べる環境に心が動いています。自分の子どもも特認校に通わせたいと考えていたので、広報誌で知ることができてすごく良かったです。田植えなどいろいろな経験を少しでもさせてあげたいと思います。勉強になるのではないかと思います。(たか30歳男性)

市内には特認校が12校あり、

それぞれ長があります。ぜひ事前に学校に連絡して、見学に訪れてみてください。

数年前、霧島国際音楽祭の食事作りを頼まれました。ボランティアの人たちは生き生きと作業され、何十種類ものおいしそうな料理を作りました。すると、その労をねぎらってプロのチェロ奏者が生演奏をしてくれました。霧島連山の風の中、息をのむような素晴らしい景色でした。地元の誇れる霧音が長く続いていくことを願っています。(はなちる さと56歳女性)

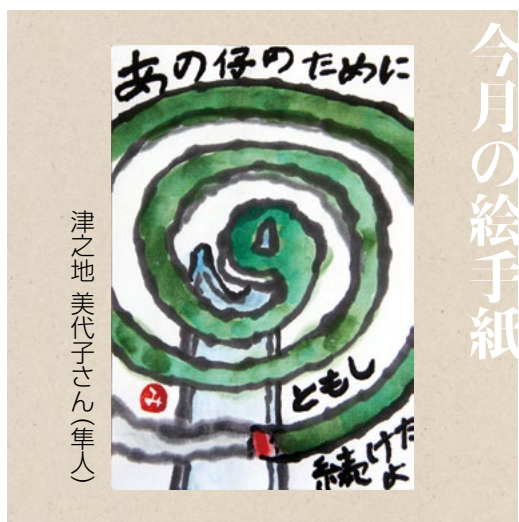
▼霧音も今年が40回の節目です。市内外で公演がありますので、「世界一流」の演奏を満喫してください。

ある日、息子が自転車で帰宅中、よるけて電柱に激突。前輪が曲がって自転車が故障し、転んだ拍子に足をけがしてしまいました。困っている息子に、散歩をしていた人が携帯電話を貸してくださいと連絡が来ましたが、すぐに迎えに行っていたのですが、携帯電話を貸してくれた人は既に帰っていて、名前も聞けませんでした。着信があった番号に折り

返しの連絡を入れましたが、留守電にお礼のメッセージが残せませんでした。近くにお住まいの方だと思います。暗くなってきたときだったので本当に助かりました。ありがとうございます。(am nos53142歳女性)

▼困った人がいたら、手を差し伸べる。そんなまちであってほしいと思います。

このほか7通のお便りを頂きありがとうございます。文章は紙面の都合上、調整させていただきます。ご了承ください。



津之地 地代子さん(単人)



本誌への感想、霧島市への思いなど、皆さんの声をお寄せください。お便りはとじ込みのはがき、ファクス(0995-64-0934)、携帯電話やスマートフォンは左の2次元コード、パソコンは市ホームページからお送りください。

郷土の扉

霧島田口にある霧島民芸村の建物が、4月に鹿児島県の有形文化財(建築物)に指定されました。霧島神宮参道内のロータリーから西側に見える巨大な建物で、現在は民芸品店が営業しています。今回は霧島民芸村についてご紹介します。

教育研修施設として建設

霧島民芸村の建物が建てられたのは昭和15(1940)年とされています。学校教員研修施設として終戦まで使用され「研修館」と呼ばれていました。同年は紀元2600年に当たり、全国的に日本国の始まりに関心が高まっていた。同時に戦時下で、学校教育制度が大きく変わるタイミングでもありました。天孫降臨という日本創生神話の伝わる霧島神宮近くで、天皇や国の在り方を教員に再教育する場として特別な意図があったと推測できます。

戦後は県が管理し、各種会議に使用されていました。その後、旧霧島

中央に存在する展示販売棟は、木造建築では県内最大級の大きさ(28.2m×14.6m)です。寝殿造に做った建て方で、屋根には鉄平石という石が使用されています。鉄平石を屋根に使用した建物は、県内では他にありません。展示販売棟には、駐車場からは見えない裏の部分(建物の北側)に巨大な車寄せ(写真左)があり、見る人を圧倒します。展示販売棟から渡り廊下で北西に向かうと、旧遥拝殿と呼ばれる別棟があります。研修館建築の際、昭和

近現代の寝殿造 霧島民芸村

町の所有を経て民間に売却されてから平成7年までは宿泊施設として活用されていました。

建物の特徴と評価

霧島民芸村には、巨大な展示販売棟や旧遥拝殿、工房棟、施設入口となる案内導入棟の四つの建物があります。このうち、展示販売棟、旧遥拝殿、工房棟の3棟が文化財に指定されました。



展示販売棟北側にある車寄せ 中央に存在する展示販売棟

※1 初代天皇である神武天皇が即位して2600年となる年。皇紀(こうき)とも。全国的に記念行事が多くあった。
 ※2 古代の上層住宅(貴族の住宅)の建築様式。
 ※3 長野県の諏訪・佐久地域に広く分布する安山岩の一種。同地域では屋根材として使用されていた。霧島民芸村の鉄平石は長野県福沢山のもので伝わっている。

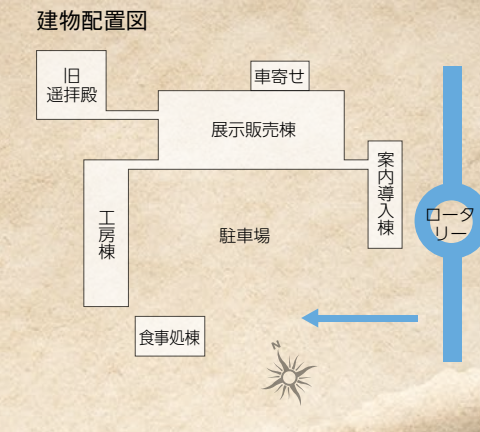
霧島民芸村は、次の理由で県の有形文化財に指定されました。

- 戦時下の国民学校教育政策を反映した希少な建築群である。
- 戦前の木造公共建築物として県内で最大規模である。
- 寝殿造を規範とした貴重な建造物である。
- 基本的建築技術、装飾造形技術が優れている。
- 案内導入棟や南側にある食事処棟は、後に建てられたと考えられ、文化財指定からは外れています。
- これまでほとんど知られていない貴重な建築物です。ぜひ見学に訪れてはいかがでしょうか。

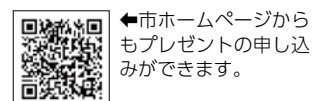
(文責 〇〇)

天皇から下賜された床柱2本を、正面壇上に据えて、天皇や御所へはるかに思いをはせる場所とされたことに由来します。40畳敷きの畳床で、現在は工芸品の展示空間となっていますが、元々は先述したように特別な空間であるため、素材や細工の良さが残っています。

展示販売棟の南西にある細長い建物は、現在は陶芸や木工などの作業空間として使用されている工房棟で



◎お便りをくださった方の中から、「古民家村家族湯 天空」より「家族湯入浴券」を7人の方にプレゼント。応募締め切りは7月19日(金)当日消印有効です。
 ※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。



7 PRESENTS

古民家村家族湯 天空の「家族湯入浴券」を7人にプレゼント

市ホームページからもプレゼントの申し込みができます。

今年4月に国分重久にオープン。源泉かけ流しで全11室バリアフリー対応。内風呂、露天風呂はもちろん、サウナや水風呂、和室も備えています。ご家族、カップルでプライベートな癒しの時間をお過ごしください。

霧島市国分重久339-1 ☎(47)7171
 営業時間/午前10時~翌日午前0時30分

※読者プレゼントを提供して下さる方を募集しています。秘書広報課広報グループ ☎(64) 0955 までご連絡ください。

いつでも、どこでも、霧島市の情報を。

より多くの皆さんに市の情報を知ってもらうため、さまざまなツールで情報を発信しています。



霧島市公式HP <http://www.city-kirishima.jp>

霧島市ホームページ <p>観光や子育て、移住定住情報、イベントカレンダー、行政情報など情報満載。</p>	霧島市Facebook <p>市の公式フェイスブック。「いいね」をして市からの最新情報をキャッチしてください。</p>
YouTube動画配信 <p>動画共有サイトYouTubeで霧島市が公開している動画を見られます。</p>	きりしまWAGON (Facebook) <p>霧島市を好きになってもらうために霧島市の魅力を発信しています。</p>
マチイロ (広報誌電子版) <p>発行日に広報きりしまがスマートフォンやタブレットへ自動配信されます。</p>	霧島市Twitter <p>霧島市をフォローすると、市ホームページが更新されるたびに情報が届きます。</p>

◎人口/125,868人(-51) ◎世帯数/61,395世帯(-51)
 ・男性/60,893人(-37) ・女性/64,975人(-14) ・出生98人 ・死亡119人 ・転入311人 ・転出331人 (令和元年6月1日現在)

今月の表紙

表紙は広報誌の「顔」。ということで、記念号は過去の表紙から印象的な30枚を紹介します。左上は創刊号、その右隣4枚がリニューアル後のお知らせ版と上旬号です。お知らせ版では仲の良いご夫婦を1年ほど紹介していました。写真を通してまちの魅力を知ってもらおうと、このときから上旬号で市内の風景を紹介。写真を全面に扱うようになったのは98号から。右上が100号。下から2段目左端が200号。一つでも皆さんのお気に入りがあればうれしいです。

カパーズメモリー・ベスト30
 平成17年11月~平成31年4月

皆 さんから広報誌に載った喜びの声を聞くと、広報担当で本当に良かったと思います。時折ご本人から頂くお礼の手紙は私の宝物。今号を編集しながら、取材させていただいた皆さんの顔が浮かびました。今後もスタッフ一同、感謝と初心を忘れず頑張ります(川床)

に っこり笑ったつもりが、硬い表情に。取材では皆さんに「笑顔」をお願いしているのに、私自身は笑顔が下手でした。(P11の集合写真)文章や写真もまだまだ勉強が必要ですが、笑顔という新たな課題が見つかりました。400号では一番の笑顔を見せます。乞うご期待(生野)

感 激。秀樹のことはありません。この300号という節目に携われたことです。今号も多くの方にご協力いただき記事を書き終えることができました。高校時代にハンドボール部だった私。取材で十数年前の記憶がよみがえりました。当時のように動ける体がほしい(岩澤)

謝 謝。朝夕のランニングで地域の見守りを行う防犯パトロール隊を取材。皆さん、自身の健康管理も兼ねて、地域でのあいさつや声掛けを行っています。市民のそばに寄り添うという意味では、広報誌制作に通じるものが。これからも引き続きよろしく願います(種子島)

市長コラム 中重真一

頑張れ、高校生

今年も国分中央高校の生徒たちが、全国大会出場への報告にきてくれました。県大会や九州ブロック予選などを勝ち上がった精鋭たちです。陸上競技部、柔道部、女子ハンドボール部、ダンス部、放送部、珠算部、簿記部と七つの部活動の生徒たちが、全国大会に向けて抱負を語ってくれました。全国の舞台でベストを尽くせるよう、貴重な機会を楽しんでくださいと激励し、私も元気をもらいました。いつもは部活動ごとに來てくれるのですが、今回は一校からこんなに大勢が会場するのは、喜ばしいこと。あまりの多さに、急ぎよ普段より広い部屋に案内したという、うれしいハプニングがありました。

併せて、国分高校の男子ハンドボール部も全国大会に出場します。本市では今月、全国高等学校総合体育大会のフェンシング競技が8月にはハンドボールの成年男子・成年女子、銃剣道の団体リハール大会が開催されます。市民の皆さまの温かい応援をよろしくお願いたします。

おかげさまで車検のコバックは、たくさんのお客様にご満足いただいて

車検満足度 No.1 5部門で 獲得!!

5冠達成!



車検顧客満足度 No.1 価格満足度 No.1 接客満足度 No.1 品質満足度 No.1 口コミ満足度 No.1

*アンケートモニター提供元/ゼネラルリサーチ 調査期間/2019年1月調べ 調査方法/インターネット 調査概要/自動車メーカー系ディーラー・大手カー用品店・車検専門チェーン店10社を対象にしたWEBサイトを通じたブランドイメージ調査 調査対象/全国の20代~50代の男女1,661名



車検のコバック 霧島牧園店 2周年記念祭

広報誌の中のお得なクーポンもご利用ください。

8月10日(土)まで キャンペーン利用時間10:00~15:00
大変混み合うことが予想されますので、できるだけご予約をお願いします。

いろんなキャンペーンをご準備しています。
詳しくは7/13(土)の新聞折込またはホームページをご覧ください。

エンジンオイル交換



エンジンオイル
最高級SN
オイル使用
5W-30
0W-20
お車に合ったオイル
を使用致します。

工賃無料

(税込) 円/1台

車検に関係なく
ご利用頂けます!

エコカーオイルもこの価格!!

1台100円(税込)でご提供!さらに工賃無料です!

※不正改造車・輸入車・貨物車は対象外となります。※1台40まで。40を超える場合は10につき200円となります。

車検・税金・諸経費・オイル交換
もちろん全てコミコミ!!

新車の軽自動車が 7年間定額・低額! 月々すべてコミコミ 1万円(税別)から!

広告



Happy CarLife Maker
車検のコバック

YAHOO! JAPAN Google
コバック霧島 検索

軽四コバック

霧島牧園店 有限会社 永野自動車
〒899-6507 霧島市牧園町宿窪田2201
TEL:0995-76-0681 FAX:0995-76-1754

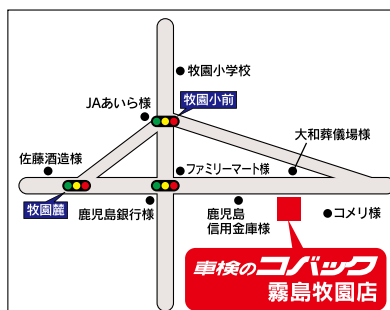


ご予約・お見積は
「車検証」を見ながら
お電話どうぞ



0120-080-589

●営業時間●
AM8:00~PM7:00
●定休日●
日曜日・祝日



車検のコバック
霧島牧園店

